

↓新成人の門出を祝って記念撮影



まちの話題をお知らせします。

明日に輝け!次代を担う若人たち

美浜町成人式

1月13日に、なびあすで平成25年の成人式が行われました。今年成人式を迎えたのは、平成4年から平成5年にかけて生まれた109人(男55人・女54人)の方々です。

式典では、山口町長をはじめ来賓の方々から新成人へお祝いの言葉が贈られ、その後、新成人を代表して三谷恭華さんが、「美浜で生まれたことに誇りを持ち、立派な社会人となるよう一生懸命努力し、未来へ向けて一步一步、力強く歩いていくことを誓います」と答辞を述べられました。

また、式典後には、成人式実行委員会主催のレセプションが行われ、新成人たちは、中学時代の恩師や旧友たちと近況報告や写真撮影等を楽しみながら、笑顔で再会を喜び合っていました。(関連記事23頁「町人さん」)



↑確認された2段石垣(上部が1段目、下部が2段目)

第13次調査で

国吉城址から石垣が発掘

今年度実施した第13次調査で、国吉城址(佐柿・城山)から石垣遺構が確認され、12月23日に現地説明会が開催されました。

石垣は本丸跡下の西側斜面から発掘され、2段石垣となっています。築造時期は16世紀後半(天正期)と考えられており、山城部全体が石垣造りに改修されていたことが分かりました。

日本の城郭に詳しい中井均さん(滋賀県立大学人間文化学部部准教授)は、今回の発見について、「これまで国吉城址の山城部分は土の城という認識だったが、従来の見解を見直さなければならない結果となった。石垣は自然の法面を活かし、岩盤もうまく利用しながら構築されたものであり、山城に石垣が導入される過渡的な状況を見事に伝えている。織田信長、豊臣秀吉の城造りの最大の特徴である石垣が、地方の織田・豊臣系の大名の城へ伝わっていく様子が分かる好例である」と話されています。



↑現地説明会

↓耳川左岸で行われた一斉放水



火災ゼロを目指し出動

美浜消防団出初式

1月6日に、美浜消防団出初式が耳川左岸等で行われました。式では、最初に耳川左岸で一斉放水が行われ、全分団16台の消防車から耳川に向かって色とりどりの水が放水されました。

その後行われた消防団と防犯隊による分列行進では、制服姿の約150人の団員らが消防車を従え、はあとびあ横の町道を行進しました。

行進後には、はあとびあ内で観閲式が行われ、団員らは敦賀美方消防組合副管理者である山口町長の観閲を受けました。



↑消防団と防犯隊による分列行進

日向の正月行事

板の魚

1月1日に、日向の稲荷神社で「板の魚」が行われました。

この行事は、日向区に江戸時代から伝わる神事で、その年の海上安全と豊漁を祈願するために毎年元旦に行われています。

神事では、区民約50人が見守る中、「若い衆」と呼ばれる袴姿の児童2人が登場。若い衆は、参列者にお酒をふるまった後、今年の恵方である南南東を向き、「大漁、大漁、大漁」と威勢よく声を上げ、まな板の上の鯖を見事にさばきました。



↑板の上の鯖をさばく若い衆(左・宮下直士さん、右・知場春人さん)

ピアノのフェラーリを試弾♪

ピアノふれあいデー

なびあすに導入したピアノ「ファツィオリ社製F308」が、12月22日にピアノふれあいデーとして一般開放されました。

当日は、ピアノ教室に通う生徒や親子連れ等が来場。「幻のピアノ」と呼ばれる世界最高水準のピアノを自由に演奏し、その音の響きを体感していました。

なお、次の一般開放は、2月16日と3月16日の午後1時30分から4時30分を予定しています。詳細は、なびあす(☎32-1212)までお問い合わせください。



↑連弾を楽しむ参加者